

『最後の中世武士団 宇都宮氏の歴史展』大好評につき、期間延長決定！！ 来年3月15日（日）まで

大河ドラマ「軍師官兵衛」の全国放映により注目を集める黒田官兵衛 最大の宿敵“宇都宮鎮房”。豊前宇都宮氏が残した数々の足跡を写真パネルと貴重な文化財資料から探る特別展示が予想以上に人気を博しています。

そのみなさま方の声にお応えして、期間延長することに決定しました。

この機会にぜひご来館いただき、地元の英雄“豊前宇都宮氏”を堪能してください。

豊前宇都宮氏研究の第一人者 則松弘明先生によるギャラリートーク実施中。

【則松弘明先生】

築上町安武出身。勤務のかたわら宇都宮氏関係の古文書を研究。豊前宇都宮氏研究の第一人者。主な著書に『鎮西宇都宮氏の歴史』『中世宇都宮氏の世界』等がある。今年4月23日NHKで放送された『歴史秘話ヒストリア』では先生の著書『呪詛の時空 宇都宮怨霊伝説と筑前黒田家』海鳥社刊の内容が紹介され、先生自身もご出演された。

会期：平成27年3月15日（日）まで（年末年始は12月28日（日）～平成27年1月5日（月）は休館）

場所：船迫窯跡公園体験学習館（開館時間9時～17時。月曜日休館。）



※則松先生のギャラリートーク（展示解説など）をご希望の方は事前にお問合せいただければ、在館予定日をお知らせできます。

問い合わせ 船迫窯跡公園体験学習館（TEL 5 2 - 3 7 7 1）

「地域おこし協力隊が行く！」皆様こんにちは。地域おこし協力隊の船木陽子です。

先月是他県他市に出る事がありません。いろいろな出会いがありました。九州内で活動している地域おこし協力隊、田舎で働き隊、集落支援員、行政職員も交えた「九州地域おこし会」の熊本での研修では失敗事例や困りごとなど、表立った情報として出てこない内容が直に話し合え、とても刺激になりました。

いろいろな出会い

だんだん寒くなってきました。寒がりの私はこの冬どうやって暖を取ろうかと思案中で、日中も丸々と着込んで仕事をしています。中身も丸々にならないように気をつけます。



また自分を見直す機会にもなりませんが、あまり深く考えすぎると体に良くないので程々にしようと思っています。

朝倉市で開催された福岡県のむらとまち交流推進協議会の定例会に出席。議題は主に「農家民泊」。熊本県南小国で農家民泊をされている女将さんの基調講演は、子育ても終わった頃「このまま終わりたいくない！」と1年発起してオーストラリアの農家で民泊を体験。「これなら私の方がもっと上手い！」と民泊を開始。今では全国、海外から年間600人来る民泊になったそうです。現在74歳生き生きと力強く講演される姿にパワーを頂きました。上城井ふれあい協議会で佐賀県三瀬村の農家民泊に研修に行きました。宿の主人がこの日の為にお手製のパネルで村の取組みや農家民泊の紹介していただき、ありがとうございました。この模様はブログにもありますので是非ご覧ください。
<http://kanikiblog.blog.jp/>

イベント目押し

寒田の秋祭りでは練習が

ら見てきた湯立神楽が無事に奉納できてとても感動しました。この時ツアーも企画運営しましたので、参加者に参加して良かったと思っていただけのように一杯頑張りました。もみじウォーキングツアーも陰ながらサポートしました。イベントで商品売る機会が何回かあったので、今後商品開発をして展開していく予定です。

緑のふるさと協力隊10周年おめでとうございます

緑のふるさと協力隊10周年記念シンポジウムにパネラーとして参加しました。全国から歴代の緑のふるさと協力隊が集まって楽しそうに親睦している姿を見て、1人目の地域おこし協力隊の私は羨ましく思いました。その会場で定住した方によくやう挨拶ができたこと、前から興味があった農家さんが声をかけてくれた事など、私にとっても実りある宴となりました。

気が付けば今年も残り一か月。餅のように粘り強く頑張りたいと思います。